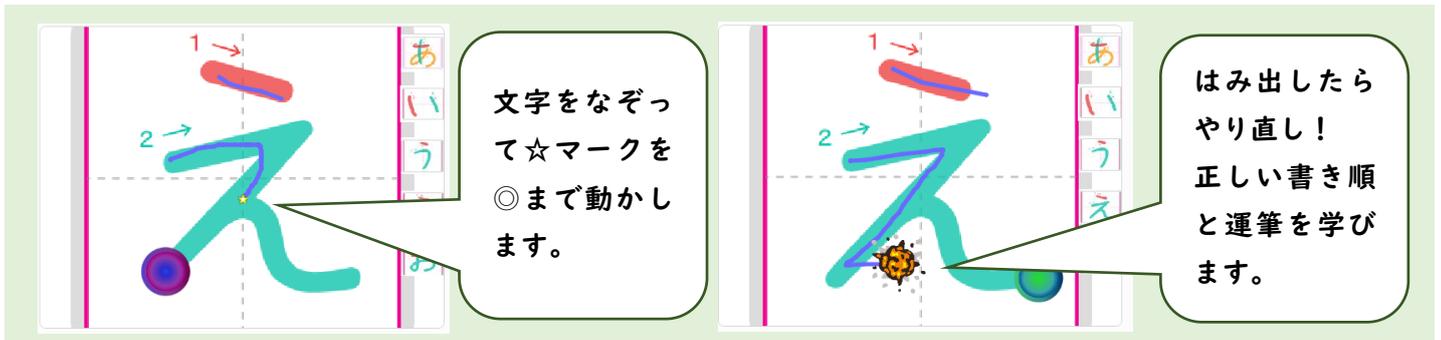


第5号では、高等部で使用している ICT 教材例を紹介いたします。

第3号、第4号では小学部・中学部での ICT 活用を紹介しました。高等部でも、今年度をもって全学年にスマートスクール端末が行き渡り、授業での活用を進めています。年度末になってしまいましたが、今年度高等部で活用した ICT 教材の例を御紹介いたします。

1 文字の練習用プログラム

ひらがなをなぞり書きで練習するソフトですが、特徴としてなぞる線上からはみ出たり、誤った書き方をしようとしたりすると最初からやり直しになるようプログラムされています。文字を書くことが難しい生徒の学習だけでなく、読み書きができる生徒であっても、きれいに丁寧に書くための練習になります。付属のタッチペンを使うことで、ペンの正しい握りの練習にもなります。



2 ローマ字入力学習プログラム

ローマ字を構造的・段階的に学習して覚え、キーボードでのローマ字入力に慣れるためのソフトです。タブレット端末では画面上のひらがなキーボードが使えますが、パソコンを使用するには、特に就労先での使用においてはローマ字でのキーボード入力は必要なスキルの一つです。このソフトでは、作業的に覚えるのではなく、ヒントをもとに自分で考えて入力し、即時に正誤判定が行われます。段階的にヒントが減り、最後はヒント無しで表を完成させます。ローマ字入力の基礎を習得した上で、キーボードのタッチタイピングや文書作成ソフトでの文字入力へと学習を進めていきます。

